

令和元年 6月21日

高松市長 大 西 秀 人 様

高松市国分寺地区地域審議会
会 長 土 井 信 幸



建設計画（合併基本計画）に係る令和2（2020）年度の実施事業に
関する意見の取りまとめ調書の提出について

新緑の候、貴職におかれましてはますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃は、本地域審議会につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成31年4月16日付高地振第1010号で依頼のありました標記の件につきまして、別紙のとおり取りまとめましたので提出いたします。

つきましては、とりまとめ事項の予算化及び事業化について、格別の御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

建設計画に係る令和2(2020)年度の実施事業に関する意見について

地区名:国分寺地区

番号	項目	意見の内容
1	小規模ため池対策について	<p>平成30年7月豪雨により、2府4県で32か所のため池が決壊し、甚大な被害が生じました。決壊した32か所のため池のうち29か所が防災重点ため池に選定されていない小規模なため池でした。農林水産省は、これを踏まえ防災重点ため池の選定の考え方の見直しや、緊急時の迅速な避難行動につなげる対策、施設機能の適切な維持、補強に向けた対策について検討し、その結果を取りまとめたと聞いています。</p> <p>国分寺町内のこれらの小規模なため池について、高松市として、今後どのように、取り組んで行くのか、また地元で周知出来る工程も含めお示し下さい。</p> <p>自然災害環境に付きまして、昨年の7月豪雨を例にとると線状降雨帯が少しづれたら、どこでも大災害が発生する可能性があります。また南海トラフ巨大地震は、いつ起きても不思議でない時期に来ております。</p> <p>これらを考えますと、一刻も早くハザードマップを作成して頂く様、要望します。</p> <p>5万トン以上のため池ハザードマップにつきましては、高松市のご尽力により地元住民に示す事が出来ましたこと、感謝申し上げます。</p>
2	本津川洪水浸水想定区域図発表について	<p>県は今年3月26日に本津川の洪水浸水想定区域図を想定最大規模727mm/日と年超過確率1/50でそれぞれに、浸水継続時間、河川浸食による家屋倒壊等氾濫想定区域が発表されました。</p> <p>この想定図は北部のハザードマップには取込み住民の皆様には周知出来ますが、これでは本津川本流だけであり、県管理6支川については反映されておられません。</p> <p>これら6支川と本流を併せた洪水浸水想定区域図を作成するよう、要望します。</p>

3	特別保育の事業概要について	<p>近年、少子化・核家族化の進行、ライフスタイルの多様化等により、子どもを取り巻く環境は大きく変化しています。今後、ますます保育事業の果たす役割は大きくなっていくと感じています。</p> <p>国分寺地区の特別保育事業は5つありますが、それぞれの事業の予算内訳及び事業内容についてお示しください。</p> <p>特別保育事業の中で「地域子育て推進事業」があるが、児童虐待防止の観点からも積極的に事業を推進していただくよう要望します。</p>												
4	グリーンフェスタ国分寺の開催補助の今後のあり方について	<p>今年度のグリーンフェスタ国分寺は10月25～27日に開催します。また、今年度高松市が「(仮)高松盆栽の郷」を国分寺町国分にある国分寺盆栽センターにオープンすると聞いておりますが、今後、盆栽の郷ができることによりグリーンフェスタ国分寺の開催に影響があるのでしょうか。</p> <p>今後のグリーンフェスタ国分寺開催補助のあり方とともにお示しください。</p>												
5	JR 端岡駅周辺を含む交通網の整備について	<p>昨年、JR 端岡駅を高松市西部南地域におけるまちづくりの拠点とするため、駅舎機能と駅前広場・国道からのアクセス道路等を全体パッケージとして検討する基本構想を昨年度策定されると回答をいただきましたが、その結果についてお示しください。</p> <p>また、基本構想に続き、基本計画、詳細設計の順で検討するとお聞きしていますが、目途について分かる範囲でお示しください。</p> <p>みんなの病院の患者利用者数は、合併町6町(平成30年9月1日から平成31年4月末)で下記のとおりとなっています。</p> <table border="0" data-bbox="598 1467 1157 1736"> <tr> <td>香南町</td> <td>4,070 人</td> </tr> <tr> <td>香川町</td> <td>3,140 人</td> </tr> <tr> <td>国分寺町</td> <td>604 人 (1 カ月平均 75.5 人)</td> </tr> <tr> <td>塩江町</td> <td>415 人</td> </tr> <tr> <td>牟礼町</td> <td>78 人</td> </tr> <tr> <td>庵治町</td> <td>9 人</td> </tr> </table> <p>交通アクセスの影響が非常に大きいと思われまますので、公共交通網の整備などの対策を考えていただくようお願いいたします。</p>	香南町	4,070 人	香川町	3,140 人	国分寺町	604 人 (1 カ月平均 75.5 人)	塩江町	415 人	牟礼町	78 人	庵治町	9 人
香南町	4,070 人													
香川町	3,140 人													
国分寺町	604 人 (1 カ月平均 75.5 人)													
塩江町	415 人													
牟礼町	78 人													
庵治町	9 人													

6	国分寺町冬のまつり、国分寺町まつりについて	<p>2年連続予算減の後、今年度は前年度と同額でよかったとは思いますが、今後引き上げられるかもしれない消費税などを考慮すると増額も検討していただきたい。他地区との兼ね合いもあるとのことですが、開催状況（来場者数、規模など）も考慮して検討してほしい。</p> <p>前回も述べましたが、自分たちの手でできることは自分たちで行い支出を抑え、企業等からの寄付金で収入を増やす努力はしていますが、それも限界があります。金額での増額が難しいのであれば、会場となる橘ノ丘総合運動公園の利用料の免除や、以前のように平日の準備片付け時の職員派遣なども検討してほしい。</p> <p>両まつりとも中学生がボランティアで参加する社会貢献活動の場、冬のまつりにおいては多くの地域住民がボランティアスタッフとして参加する地域住民（高齢者含む）の居場所ともなっている。そういった意味では、観光振興だけでなく、子供の成長支援や地域間交流の促進といった面からもサポートしてほしい。</p> <p>予算が実行委員会ではなく、まちづくり交付金としておりてくるかもという話を耳にすることがありますが、やめてほしい。音の祭り（おそらく史跡まつりやグリーンフェスタも？）も同様ですが長年、実行委員会として築いてきたものがあるので直接の助成をお願いします。</p>
7	国分寺地域保健活動センター駐車場について	<p>国分寺地域保健活動センターの施設管理業務は、町内の団体で構成された国分寺地域保健福祉活動協議会に平成30年4月から委託されている。</p> <p>同協議会が管理業務委託を受けるための条件として「高齢者の居場所作り」「世代間交流活動」などの事業を実施していくこととなっており、それらを実施するには現在の駐車場（約10台分）では不足している状況である。</p> <p>そのため、以前のように隣接する駐車場の借上げを保健センターにお願いしたが、無理との回答であった。</p> <p>このため、現状は、駐車場の土地所有者の好意で協議会が格安で借りているが、その費用は業務委託費（人件費）を削って捻出している。相場より格安と言え、財政的な圧迫は大きい。</p> <p>「高齢者の居場所作り」は月～金曜の毎日実施。その他、子どもとの交流事業、料理教室、講座等が不定期に開催され、平均参加数は15人～40人ぐらい。多いときは70名ほどになる。昨年1年間を通し、実際にその駐車場がなければ事業の開催が困難であった。</p> <p>よって、既存の施設を使って、「高齢者の居場所作り」事業等を円滑に実施して、地域の活動の場としていくには、以前のように隣接の駐車場を高松市が直接借りてくれることを要望します。</p>